

## 気圧センサ

# BM1390GLV-EVK-001 使い方資料

BM1390GLV-EVK-001 はロームの気圧センサ BM1390GLV の評価基板です。このユーザーズガイドではロームの Arduino 用シールド基板 \*1 を用いた BM1390GLV -EVK-001 の使い方について説明します。

\*1 ロームの Arduino 用シールド基板は、単品もしくはロームセンサ評価キットの一部として販売しています。このユーザーズガイドでは Arduino 用シールド基板の Shield-EVK-001 を使用しています。

### 準備するもの

- ・ BM1390GLV-EVK-001 1台
- ・ Arduino 用シールド基板 1台
- ・ Arduino Uno 1台
- ・ USB ケーブル 1本
- ・ Arduino IDE をインストールした PC 1台
  - 推奨動作環境：Arduino IDE 1.8.13 以降
  - Arduino IDE は下記 URL から入手してください。

<http://www.arduino.cc/>

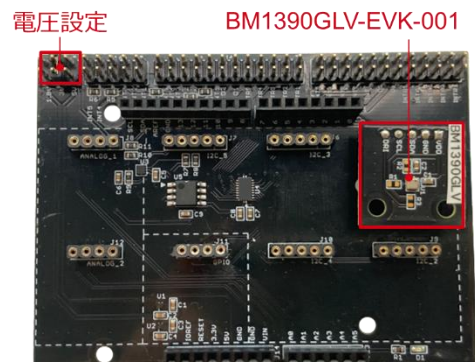


Figure 2. Arduino 用シールド基板の接続と電圧設定

### 接続方法およびソフトウェアの準備

1. Arduino Uno と Arduino 用シールド基板を接続 (Figure 1)

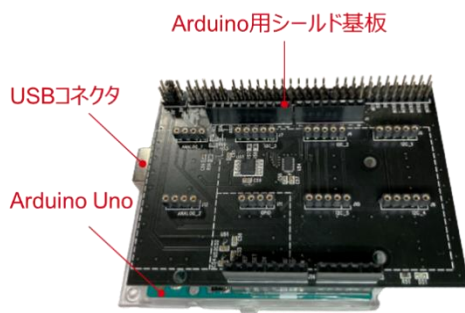


Figure 1. Arduino Uno と Arduino 用シールド基板の接続

2. Arduino 用シールド基板の I2C エリアに BM1390GLV-EVK-001 を接続 (Figure 2)
3. Arduino 用シールド基板の電圧を 1.8V もしくは 3.0V に設定 (Figure 2)

4. Arduino Uno と PC を USB ケーブルで接続
5. BM1390GLV 用ソフトウェア \*2 を下記 URL から入手  
<https://www.rohm.co.jp/sensor-shield-support>
- \*2 ソフトウェアの内容は予告なく変更することがあります。
6. Arduino IDE を起動
7. [スケッチ] -> [ライブラリをインクルード] -> [.ZIP 形式のライブラリをインストール] を選択し、5.の zip ファイルを選択 (Figure 3)

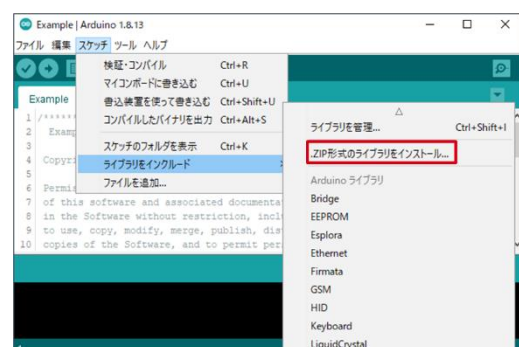


Figure 3. ソフトウェアのインストール

8. [ファイル] -> [スケッチ例] -> [カスタムライブラリのスケッチ例] から BM1390GLV 用ソフトウェアを選択

測定手順

1. [ツール] のボードを "Arduino Uno"、シリアルポートを "COMxx (Arduino Uno)" \*3 に設定 (Figure 4)
- \*3 COM の番号は環境によって異なります。

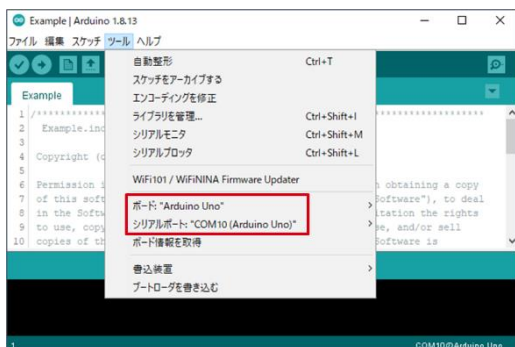


Figure 4. ボード・シリアルポート設定

2. 書き込みボタンをクリックし"ボードへの書き込みが完了しました。"というメッセージが出るまで待つ (Figure 5)

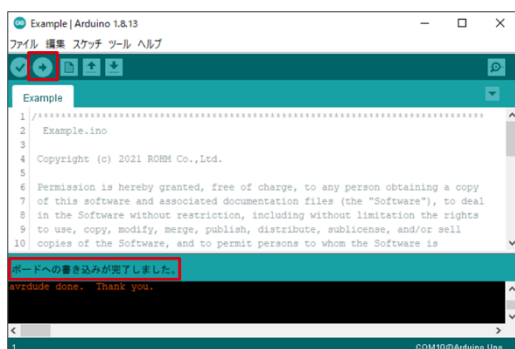


Figure 5. ボードへの書き込み完了

3. [ツール] -> [シリアルモニタ] を選択 (Figure 6)

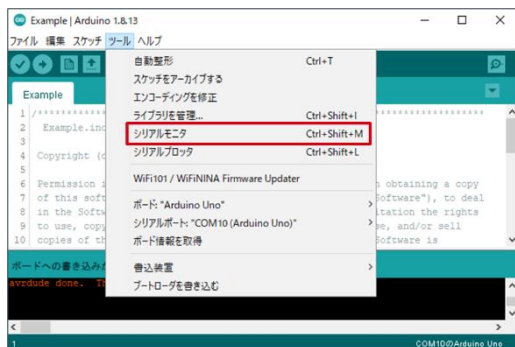


Figure 6. シリアルモニタを選択

4. ボーレートを 115200 bps に設定し、ログを確認 (Figure 7)

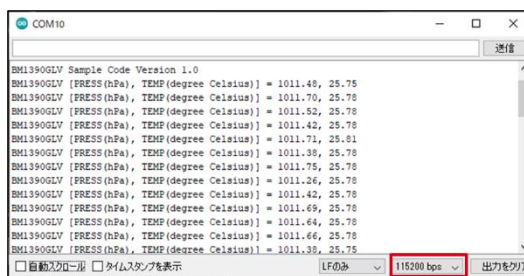


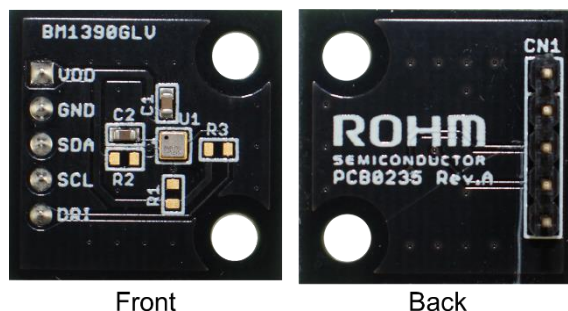
Figure 7. シリアルモニタの例

基板情報 \*4

\*4 基板情報は改良などのため予告なく変更することがあります。

- 通信方式：I2C
- スレーブアドレス：0x5D
- Arduino 用シールド基板の設定可能電圧：1.8V, 3V
- VDD 電圧範囲：1.7V ~ 3.6V
- 動作温度範囲：-40℃ ~ +85℃

注意：BM1390GLV-EVK-001 は非防水です。



Front

Back

Figure 8. 基板写真

Table 1. 部品情報

部品番号	説明
U1	IC: BM1390GLV
C1	VDD バイパスコンデンサ: 0.1uF
C2	VREG バイパスコンデンサ: 0.22uF
R1	SDA プルアップ抵抗: N.M. *5
R2	SCL プルアップ抵抗: N.M. *5
R3	DRI プルアップ抵抗: N.M. *5
CN1	ピンヘッダー: 2.54mm ピッチ、Φ0.8

\*5 N.M. = No Mount

## ご 注 意

- 1) 本資料の記載内容は改良などのため予告なく変更することがあります。
- 2) 本資料に記載されている内容は製品のご紹介資料です。ご使用に際しては、別途最新の仕様書を必ずご請求のうえ、ご確認ください。
- 3) ロームは常に品質・信頼性の向上に取り組んでおりますが、半導体製品は種々の要因で故障・誤作動する可能性があります。  
万が一、本製品が故障・誤作動した場合であっても、その影響により人身事故、火災損害等が起こらないようご使用機器でのディレーティング、冗長設計、延焼防止、バックアップ、フェイルセーフ等の安全確保をお願いします。定格を超えたご使用や使用上の注意書が守られていない場合、いかなる責任もロームは負うものではありません。
- 4) 本資料に記載されております応用回路例やその定数などの情報につきましては、本製品の標準的な動作や使い方を説明するものです。  
したがって、量産設計をされる場合には、外部諸条件を考慮していただきますようお願いいたします。
- 5) 本資料に記載されております技術情報は、製品の代表的動作および応用回路例などを示したものであり、ロームまたは他社の知的財産権その他のあらゆる権利について明示的にも黙示的にも、その実施または利用を許諾するものではありません。上記技術情報の使用に起因して紛争が発生した場合、ロームはその責任を負うものではありません。
- 6) 本資料に掲載されております製品は、耐放射線設計はなされていません。
- 7) 本製品を下記のような特に高い信頼性が要求される機器等に使用される際には、ロームへ必ずご連絡の上、承諾を得てください。  
・輸送機器（車載、船舶、鉄道など）、幹線用通信機器、交通信号機器、防災・防犯装置、安全確保のための装置、医療機器、サーバー、太陽電池、送電システム
- 8) 本製品を極めて高い信頼性を要求される下記のような機器等には、使用しないでください。  
・航空宇宙機器、原子力制御機器、海底中継機器
- 9) 本資料の記載に従わないために生じたいかなる事故、損害もロームはその責任を負うものではありません。
- 10) 本資料に記載されております情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、万が一、当該情報の誤り・誤植に起因する損害がお客様に生じた場合においても、ロームはその責任を負うものではありません。
- 11) 本製品のご使用に際しては、RoHS 指令など適用される環境関連法令を遵守の上ご使用ください。  
お客様がかかる法令を順守しないことにより生じた損害に関して、ロームは一切の責任を負いません。  
本製品の RoHS 適合性などの詳細につきましては、セールス・オフィスまでお問合せください。
- 12) 本製品および本資料に記載の技術を輸出又は国外へ提供する際には、「外国為替及び外国貿易法」、「米国輸出管理規則」など適用される輸出関連法令を遵守し、それらの定めにしたがって必要な手続を行ってください。
- 13) 本資料の一部または全部をロームの許可なく、転載・複写することを堅くお断りします。



ローム製品のご検討ありがとうございます。  
より詳しい資料やカタログなどご用意しておりますので、お問合せください。

ROHM Customer Support System

<http://www.rohm.co.jp/contact/>